

自らつくるマイ・タイムライン 作成の手引き

《埼玉県川越市版》

令和 2 年 9 月

【目次】

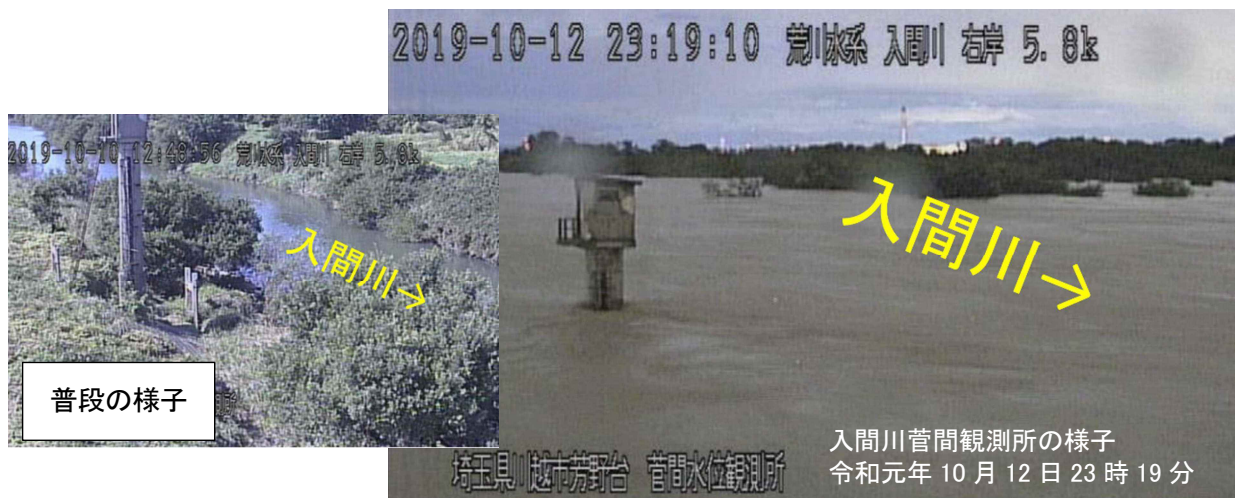
1 洪水と自分自身をよく知って安全に逃げる！	1
1.1 川から水があふれる前に逃げる	1
1.2 マイ・タイムラインをつくろう	2
1.3 マイ・タイムラインの作成様式	3
1.4 マイ・タイムラインの作成例	4
1.5 マイ・タイムラインの対象	5
2 マイ・タイムラインの作成	6
3 参考資料	27
3.1 逃げるまでにこれを確認しよう	27
3.1.1 天気を確認する	27
3.1.2 川の水位を確認する	28
3.1.3 避難に役立つ情報を確認する	29
3.1.4 避難を開始するまでに準備する	30
3.2 マイ・タイムライン使用時の心得	32
3.3 作成したマイ・タイムラインを見直そう	32
3.4 浸水想定区域図ってなに？	33

1 洪水と自分自身をよく知って安全に逃げる！

に
川から水があふれる前に逃げる

大雨が降ると、川の水があふれ、街に流れ込んできます。

街に流れ込んできた水は、いきおいが強く、家が流されることもあるので、川から水があふれる前に安全な場所へ移動しておくことが大切です。



マイ・タイムラインをつくろう

川から水があふれる前に安全な場所へ移動しておくためには、どのように川があふれるかを知り、それに^{いどう}応じた^{おう}備え^{そな}をしていく^{ひつよう}必要があります。

いざというときにあわてずに行動するために、「いつ」「何をするのか」を整理しておきましょう。それが、マイ・タイムラインです。



『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

しりょう
資料 3

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」
するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

[illegible]

※避難指示等の発令タイミングは市町 村によって異なります。市町 村のタイムラインを確認しましょう。

さくせいれい
マイ・タイムラインの作成例

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

資料 3

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえを
いつから行動するか、書いてみよう！

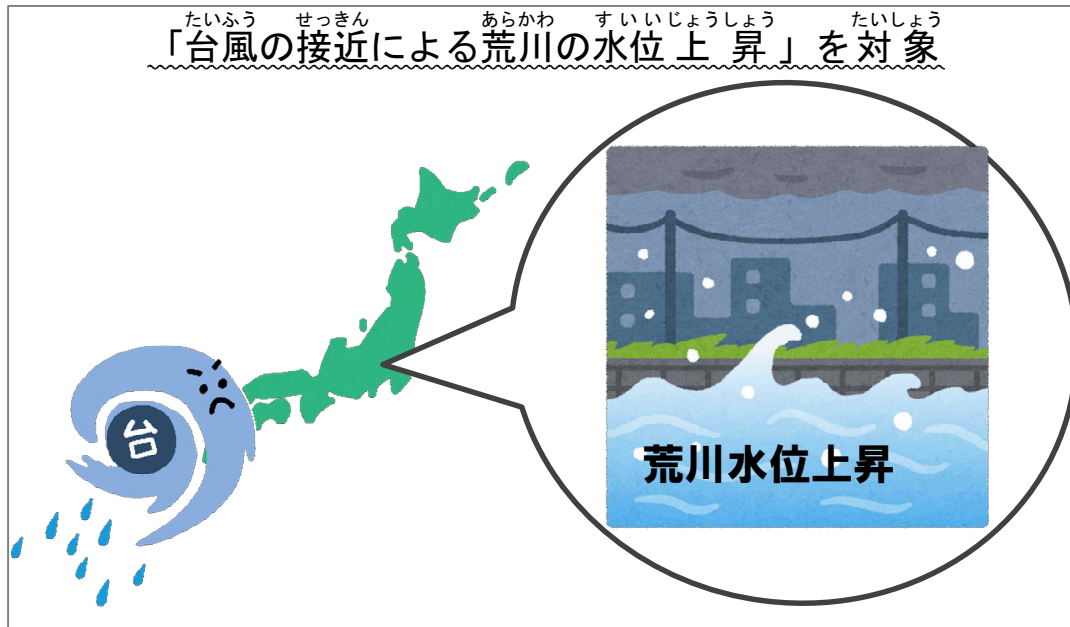
みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」
するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

市・町・村		地区		家		マイ・タイムライン		作成年月日		年		月		日	
氾濫までの おおよその 時間 (避難の 目安) 5日前 国・県・市・町・村から 発信される情報 黒：気象・水象情報 青：河川管理者 緑：市町村 2日前 大雨注意報・洪水注意報 台風に関する都道府県の 気象情報(随時) 1日前 大雨注意報・洪水注意報 流域での大雨特別警報 半日前 水防団待機水位到達 氾濫注意報水位到達 氾濫注意情報発表 時間前 暴風警報 避難判断水位到達 氾濫警戒情報発表 高齢者等避難を発令 氾濫危険水位到達 氾濫危険情報発表 緊急速報メール (河川氾濫のおそれがある情報) 避難指示を発令 0時間 氾濫が発生 氾濫発生情報発表 緊急速報メール (氾濫が発生した情報)															
主なそなえ 例を参考に考えてみよう！ オリジナルの行動も書き足そう！ ●台風の今後は調べ始める ○1週間の薬を 病院に受け取りに行く ○家の周りに風で飛ば されるような ものはないか確認 ○テレビ、インターネット、 携帯メール等で 雨や川の様子に注意 ●避難する時に持って行くものを 準備する ○家族と連絡を取りあう ○携帯電話の充電 ●住んでいるところと上流の雨量を 調べ始める ○ハザードマップで避難場所、 避難手段を確認 ●川の水位を調べ始める ○通行止め情報がないか、 インターネットで確認 ●避難しやすい服装に着替える ○携帯メール等で 避難準備情報の受信 ●安全なところへ移動を始める 1時間 ○携帯メール等で 避難勧告、 避難指示を受信 ●避難を完了する															
チェックシート ①住んでいる場所の水害危険性チェック ①-1住んでいる場所の浸水深は？ 0.5m未満 0.5~3m 3~5m 5~10m未満 ①-2住んでいる場所の浸水継続時間は？ 12時間未満 12時間~1日 1日~3日 3日~1週間 1週間~2週間 2週間以上 ①-3住んでいる場所は家屋倒壊等 氾濫想定区域にかかっていますか？ ☐はい ☒いいえ ②家庭の状況チェック 避難に支援が必要な人 (高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など) ☐無 ☒有 [高齢者、乳児] 車 ☐無 ☒有 [] ペット ☒無 ☐有 [] 持病薬 ☐無 ☒有 [糖尿病] ③避難先のチェック 避難する場所 ☒洪水ハザードマップの避難所 [OO小学校] (移動時間：約 1 時間) ☒浸水しない親戚・知人の家 [△△さんの家] (移動時間：約 0.5 時間) ☐その他(近くの浸水しない場所など) [] (移動時間：約 時間)															

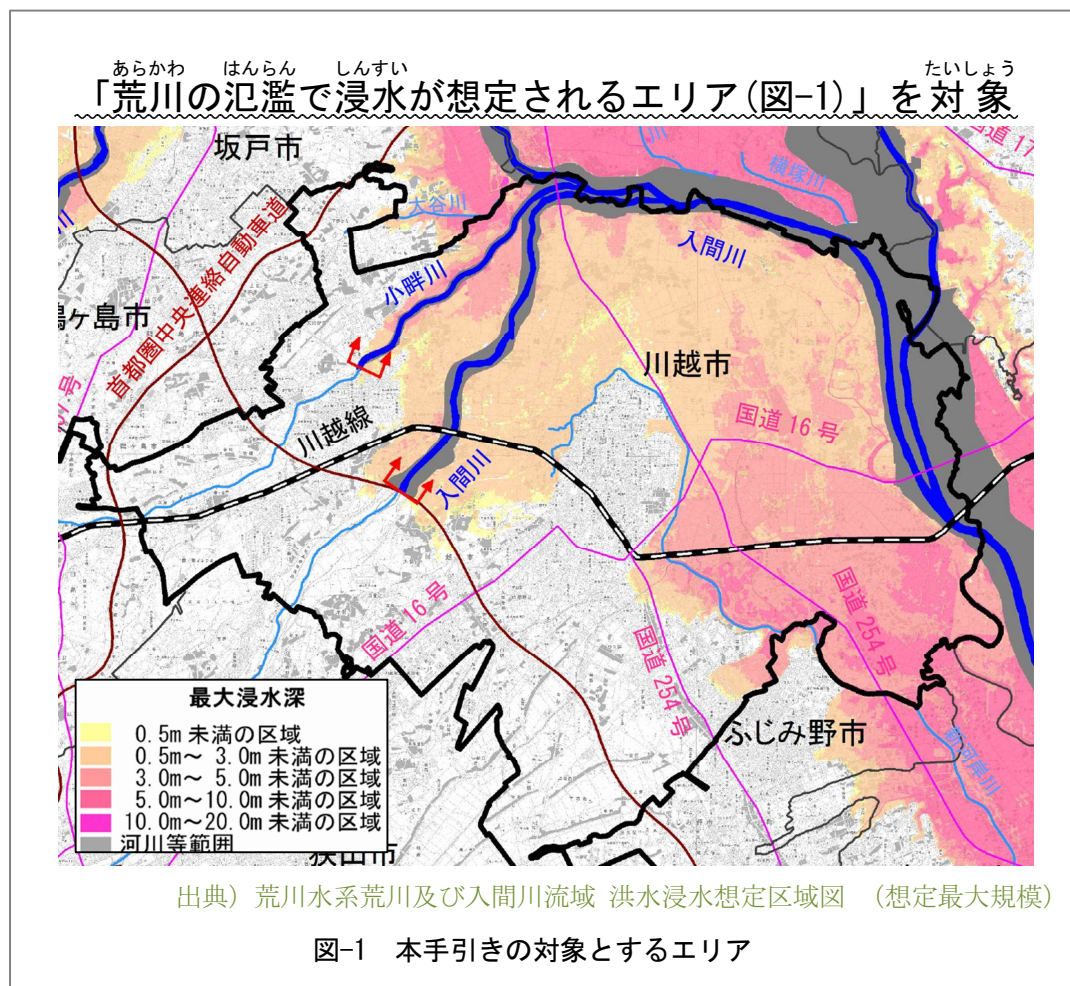
・気象庁が発表する大雨注意情報等の発表時間は、イメージで記載しています。
※避難指示等の発令タイミングは市町村によって異なります。市町村のタイムラインを確認しましょう。

マイ・タイムラインの対 象

本手引きでは、以下の場合のマイ・タイムラインの作成手順を記しています。

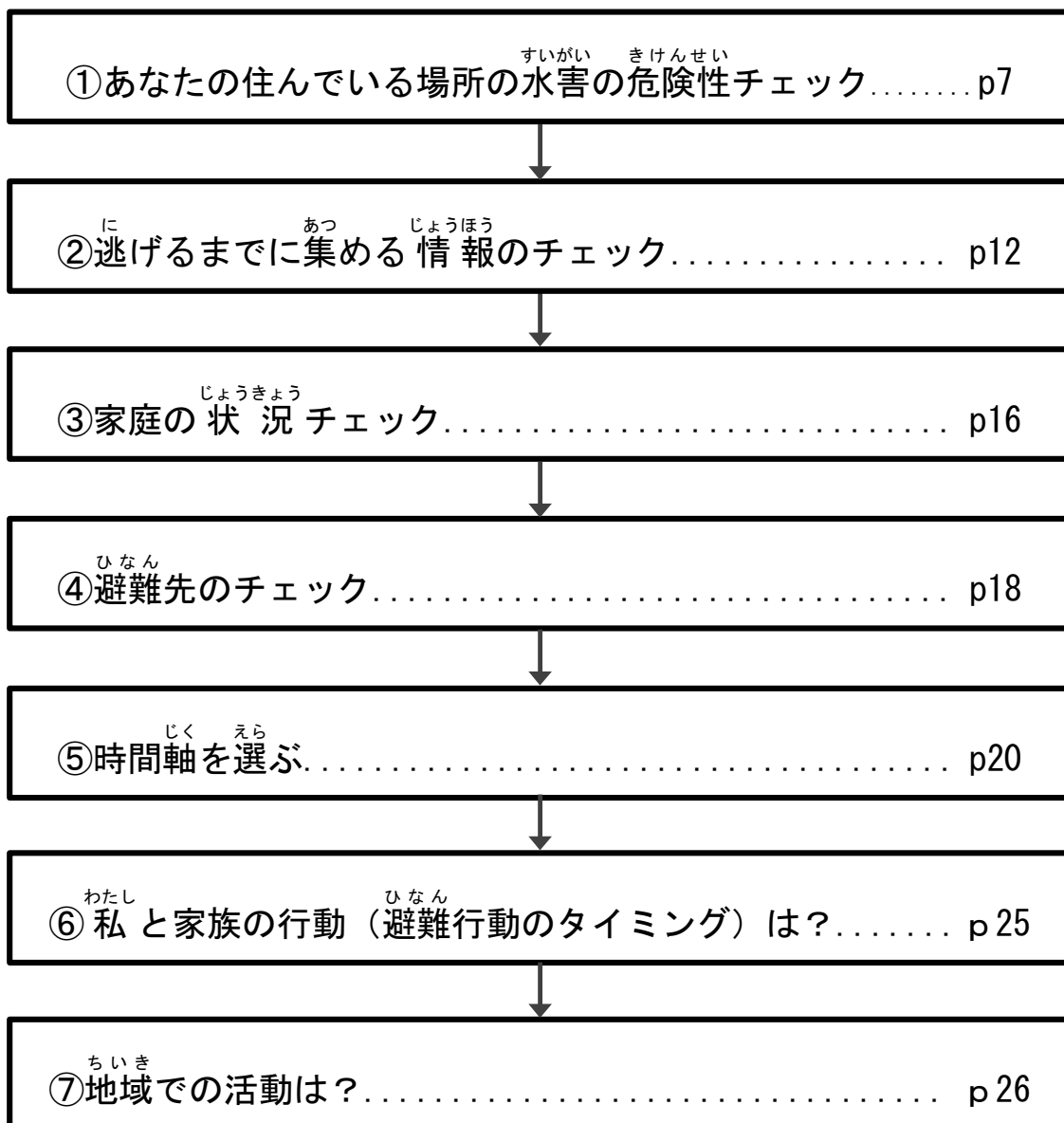


かつ



①～⑦の順番に、作業していきましょう。

〈マイ・タイムラインの作成手順〉



①-1) あなたの住んでいる場所の水害の危険性チェック

やること:

住んでいる場所の浸水の深さを確認し記入

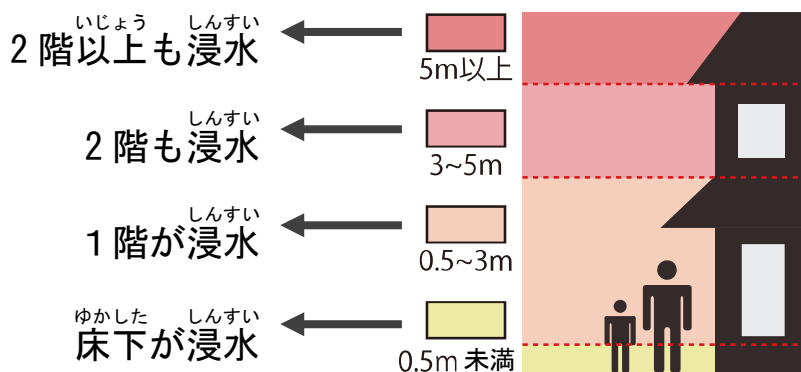
参考にするもの: 資料2「1 洪水浸水想定区域図

(想定最大規模)」

書くところ: 資料3の「①-1」



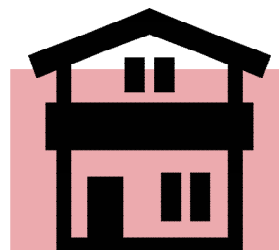
洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) で



詳しい説明は本手引き「3.4」を確認してね

考えてみよう!

こんなときあなたは逃げますか?
⇒住んでいる場所が全階浸水すると
想定されているとき



①-2) あなたの住んでいる場所の水害の危険性チェック

やること：

住んでいる場所の^{しんすいけいぞく}浸水継続時間^{かくにん}を確認し記入

参考にするもの：資料2「2 洪水浸水想定区域図

(^{しんすいけいぞく}浸水継続時間)」

書くところ：資料3の「①-2」

^{こうずいしんすいそうていく い き ず}洪水浸水想定区域図（^{しんすいけいぞく}浸水継続時間）が長いところにいるとこんなことになるのかも
^{すいちよくひなん}垂直避難は考え直そうかな・・・

^{くわ}詳しい説明は本手引き「3.4」^{かくにん}を確認してね



出典) 水害ハザードマップ作成の手引き[平成 28 年 4 月国土交通省水管理・国土保全局]

①-3) あなたの住んでいる場所の水害の危険性チェック

やること：

住んでいる場所が家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)

にかかっているかを確認し記入

参考にするもの：資料2「3 洪水浸水想定区域図

(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))」

書くところ：資料3の「①-3」



洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))

にかかっているれば、堤防が壊れて川の水があふれた時に
木造家屋が倒壊するおそれがあるよ。

早めの立退き避難が必要！

詳しい説明は本手引き「3.4」を確認してね

考えてみよう！

こんなときあなたはいつ逃げますか？

⇒住んでいる場所が家屋倒壊等氾濫想定区域
(氾濫流)にかかっているとき



堤防決壊による家屋の流出



出典) 水害ハザードマップ作成の手引き[平成28年4月国土交通省水管理・国土保全局]

①-4) あなたの住んでいる場所の水害の危険性チェック

やること：

住んでいる場所が家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

にかかっているかを確認し記入

参考にするもの：資料2「4 洪水浸水想定区域図

(家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))」

書くところ：資料3の「①-3」



洪水浸水想定区域図(家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))

にかかっているか、河岸が侵食されて家屋が倒壊する
おそれがあるよ。

早めの立退き避難が必要！

詳しい説明は本手引き「3.4」を確認してね



侵食による家屋の流出

出典) 水害ハザードマップ作成の手引き[平成 28 年 4 月国土交通省水管理・国土保全局]

①-5) あなたの住んでいる場所の水害の危険性チェック

やること：

①-1) から①-4) までの結果を見て、マイ・タイムラインを作る必要性を確認

●水害危険性がある場合

：マイ・タイムラインの作成が必要です。

①住んでいる場所の水害危険性チェック

①-1 住んでいる場所の浸水深は？

0.5m未満 0.5～3m

3～5m 5～10m未満

①-2 住んでいる場所の浸水継続時間は？

12時間未満 12時間～1日

1日～3日 3日～1週間

1週間～2週間 2週間以上

①-3 住んでいる場所は家屋倒壊等
氾濫想定区域にかかっていますか？

☒ はい ☐ いいえ

●水害危険性がない場合

：マイ・タイムラインの作成は必要ありません。
ただし、浸水想定区域外でも浸水が発生する場合があります。

①住んでいる場所の水害危険性チェック

①-1 住んでいる場所の浸水深は？

0.5m未満 0.5～3m

3～5m 5～10m未満

①-2 住んでいる場所の浸水継続時間は？

12時間未満 12時間～1日

1日～3日 3日～1週間

1週間～2週間 2週間以上

①-3 住んでいる場所は家屋倒壊等
氾濫想定区域にかかっていますか？

☐ はい ☒ いいえ

参考にするもの：資料3

「①住んでいる場所の水害危険性チェック」

②逃げるまでに集める情報のチェック

洪水時に得られる情報はそのタイミングで変わります。
最新の情報を集めて的確に判断しましょう。

	情報	気をつけるポイント
台風発生	A：天気の情報	・ 台風の大きさ ・ 台風の強さ ・ 台風の進路
		・ 雨量 ・ 雨の降っている地域(川の上流) ・ 今後の見通し
川の水位上昇	B：川の情報	・ 近くの川の水位 ・ 上流の川の水位(今後の見通し) ・ 氾濫の発生
緊急時	C：避難の情報	・ 高齢者等避難、避難指示 ・ 避難所の開設情報
		・ 交通の状況



詳しい説明は本手引き「3.1」を確認してね

A: 天気の情報

5日前

テレビの天気予報などで、台風の位置や強さ、今後の台風の進路や暴風域などを確認します。



2日前

台風が近づくと、みなさんの住んでいる地域で大雨注意報など雨に関する情報が発令されるかもしれませんので、国・県・市町村からの情報を確認しておきます。

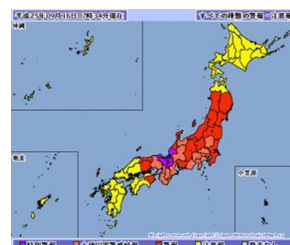


1日前

その後も雨が降り続くと、大雨警報や大雨特別警報が発令されるかもしれませんので、引き続き国・県・市町村からの情報を確認しておきます。



台風進路予想図



気象警報・注意報

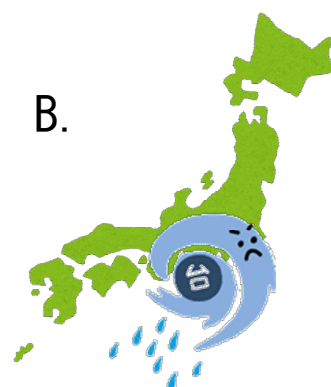
考えてみよう！

台風がどこにあるときから台風情報を確認しますか？

A.



B.



B: 川の情報

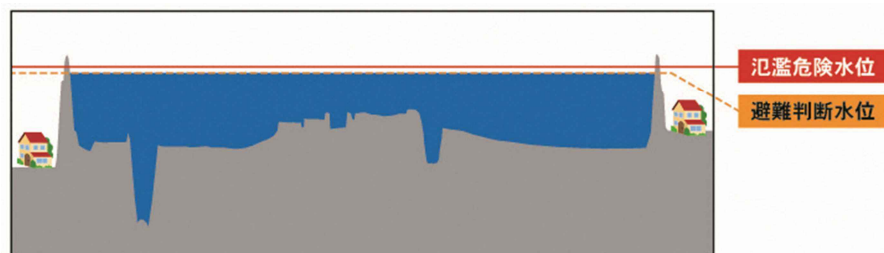
半日前

上流域で大雨警報が発令されるなど、川の上流で降った雨が下流まで流れてきて、川の水位が高くなると、**氾濫注意水位**に達します。氾濫注意水位に達すると、河川事務所などから洪水予報（**氾濫注意情報**）が発表されますので、自らや家族の避難行動を確認するようにします。



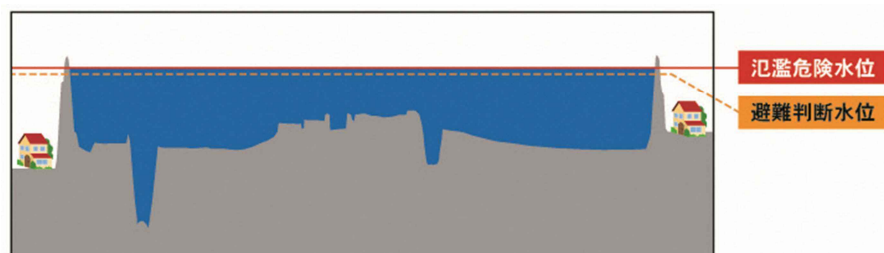
4~3
時間前

氾濫注意水位を超えて、川の水位が上がり続けると、**避難判断水位**に達します。避難判断水位に達すると、河川事務所などから、洪水予報（**氾濫警戒情報**）が発表されます。避難に時間がかかる高齢者や支援が必要な人が避難を開始する目安なので確認するようにします。



3~2
時間前

さらに川の水位が高くなり続けると、**氾濫危険水位**に達します。氾濫危険水位に達すると、河川事務所などから、洪水予報（**氾濫危険情報**）が発表されます。市町村が避難指示を発令する目安なので確認するようにします。**この情報は川がいつ氾濫してもおかしくない状態を示しています。**



考えてみよう！



水位情報ととるべき行動を結んでみましょう

はんらんきけんすい 氾濫危険水位

はんらんきけんじょうほう
(氾濫危険情報)

ひなん はんたん 自ら避難の判断をする目安

(市町村からの避難指示の発令にも
ちゅうい
注意)

ひなんはんたんすい 避難判断水位

はんらんけいかいじょうほう
(氾濫警戒情報)

こうれい ひなん 高齢者など避難に時間がかかる人

が自ら避難の判断をする目安
(市町村からの高齢者等避難の発令
にも注意)

はんらんちゅういすい 氾濫注意水位

はんらんちゅういじょうほう
(氾濫注意情報)

避難に備え自らや家族の避難行動
をかくにん
確認する

C: ひなん じょうほう 避難の情報

4～3 避難をするときに時間がかかる人や支援が必要な人など、
時間前 早めに避難行動を開始してほしい人に対して、市町村は高齢
者等避難の情報を発令しますので、確認するようにします。



3～2 さらに、危険な状態が今後予想されると判断した場合は、
時間前 市町村は避難指示を発令しますので、確認しておきます。

③家庭の状況チェック

やること：

自分や家庭の状況を確認し、避難までに何をすべきか考える

考え方のポイント！

避難に支援が必要な人：

高齢者や障がい者、乳幼児、妊産婦、病
気の方は避難に時間がかかる、また避難
が必要になる可能性があります。



車：

避難に使わない場合は車両退避場所などに
移動すると浸水を防げます。



ペット：

避難所でのエサやりや排泄物の清掃などは飼い主
が行う必要があります。



持病薬：

避難後すぐに手に入れることができない可能性が
あるので持っていくことがおすすめです。



他に気にすべきことはないか、話し合ってみましょう。

参考にするもの：自分や家庭の状況

書くところ：資料3の「②」